

令和 5 年度 墨田区立柳島小学校 経営報告書

令和 5 年 2 月 6 日

学 校 目 標	人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成
目 指 す 学 校 像	・笑顔で登校し、満ち足りた気持ちで家路につく学校（子供・教職員・保護者地域）
目 指 す 子 供 像	・よく考えすすんでする子・責任をもってやりぬく子・なかよく力をあわせる子
目 指 す 教 師 像	・子供の笑顔を導き出す教育のプロフェッショナルとして質的向上を目指す教師

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
各教科等指導	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	A	2年間の校内研究で取り組んだ児童が主体的に学習に取り組むことができるための手立てを、研究対象とした生活科・理科以外の学習についても広げていく。	A	A
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	B	特別支援コーディネータを中心に、学年・専科や特別支援専門員間での情報共有を密に対応を行った。今後はことばの教室やまなび教室との更なる連携を通し、個別最適な学びを提供していく。	B	A
	学校は、子供の将来の自立に向けた進路指導・相談活動に取り組んでいるか。	B	キャリアパスポートの取組を中心に進路進路指導を行った。今後は、幼保小中連携の取組を通して、より一層の充実を図っていく	B	A
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	A	校内研修や若手研修と言った OJT や他校の授業参観といった Off-JT を通して授業改善に取り組んだ。今後も研修に努め授業力向上に努める。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・子供と時代に合わせた指導方法で取り組んでいてよかった。 ・よく工夫された授業を実施している。 ・教員の指導力・授業力向上のために校内及び校外での研修に努めている。 			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	B	教職員による声かけの他にも、ICT を活用した児童の心身の健康状態の把握や、SC・SSW といった外部人材の活用などを通して児童の問題行動の予防に努めている。今後も外部機関との連携も強化しながら、取組を進めていく。	B	A
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	A	道徳教育や特別活動を中心にした全教育活動を通した心の教育に取り組んだ。今後も道徳教育の充実や、あいさつ運動、美化運動、なかよし班活動といった異学年交流を通して心の教育を図っていく。	A	A
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	A	毎月の避難訓練や安全点検、教職員対象の救急救命訓練や不審者対応訓練などを通し、児童の安全の確保に努めている。今後も危険予測に努めていく。	A	A
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し教育活動の点検や改善に役立てているか。	B	12月に実施した学校生活アンケートでは206件（回収率47.4%）の回答を得た。回答を精査、検討したうえで今後の教育活動の改善に活かしていく。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員による朝・帰りの挨拶や見回り登校班の実施など基本的な生活習慣が身につけやすい環境が整っている。 ・登校班について様々な意見がある中で学校の考えを知りたい。 			

様式 4

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
学校の管理運営	学校は、管理職の経営方針に基づき、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	A	校長の学校経営方針である「笑顔で登校し、満ち足りた気持ちで家路につく」を全教職員で共通理解し、教育活動を行っている。今後もその方針を判断基準としながら教育活動を行っていく。	A	A
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	A	児童の実態に即して、評価についての基準を見直した。次年度においても、学年内で目標と評価を確認し合い、管理職も確認したうえで適切な評価を行っていく。	A	A
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	A	昨年度の工事を経て、校庭・プールが改修され、児童の運動に対する意欲を高めることができた。今後もより児童にとってよりよい環境となるよう改修・要望を行っていく。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営方針を全教職員で共通理解し、児童の実態に即し評価基準を見直したことが良い。 ・今後も精力的な改修・修繕を望む。子供たちにとり居心地のよい明るい学校であってほしい。 			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭・地域連携	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	A	毎週学校 HP に、学校生活の様子を掲載したり、学校連絡情報共有サービスでは移動教室などの情報を配信したりして児童の姿を伝えている。今後も、情報発信に努めていく。	A	A
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	A	PTA による様々な行事や、地域と合同で行っているラジオ体操など、保護者や地域と協働して子供たちを育てている。今後も持続可能な実施方法を模索しつつ取組を続けていく。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・HP や校門前の掲示板が定期的に更新されており、子供たちの情報がよくわかる。 ・学校からの情報発信に更につとめてください。親の安心・理解につながる情報は子供たちにも平等にしてほしい。 			

2 令和 5 年度学校評価のまとめ

<p>研究協力校 2 年目として学校全体で授業力向上に向き合った今年度は、学習指導に関して多くのお褒めの言葉を頂いた。新型コロナウイルス感染症の 5 類移行後、学校公開を始めスポーツフェスティバル、音楽会といった学校行事など、児童の学校生活での様子を御覧頂く機会が増えた。それらの場面で校内研究での目指す児童像である「主体的に取り組む児童」を実際の児童の姿で表したことがよい評価につながった。今後も 2 年間の研究の成果を児童の指導に活かしていく。</p> <p>また、校庭やプールをはじめとした施設面での改修を通じた教育環境のアップデートが児童にとってよい影響を与えているとの御意見も頂いた。今後も児童にとってよりよい教育環境を整えられるよう区と連絡を取りながら精力的な改修・修繕を行っていく。</p> <p>一方で、保護者アンケートの回収率や結果開示についての御意見を頂いた。今後は、アンケートの実施方法の検討を行うと共に、結果から改善した事項をより保護者に伝わるよう努力を重ねていく。</p>

以上の通り報告いたします。

墨田区立柳島小学校 校長 藤村 雅彦 公印